

大垣西濃信金100周年記念 クルーズ船の旅で祝う



景色を眺めたり、プールで泳いだりしてにぎわう「飛鳥II」の船上

大垣西濃信用金庫が創立100周年記念として企画した客船「飛鳥II」チャータークルーズが、名古屋―博多港間で運航された。参加者はデッキから雄大な大

海原を眺めたり、船内で多彩なショーや食事を楽しんだりし、日々の忙しさを忘れて穏やかな時間を過ごした。取引先や顧客への感謝を



豪華景品が提供され、大盛り上がりを見せたビンゴ大会

込めて同金庫が企画した18〜20日の貸し切りの旅。船内では、同金庫が毛ガニや和牛など豪華景品を用意したビンゴ大会があり、期待に胸を膨らませた参加者の

熱気に包まれた。メインホールでは音楽や手品のショーが催され、各回とも席を埋める観客から拍手が飛び交った。
2日目の朝には、黄金色に輝く日の出がデッキを照

らし、大勢の見物客がため息を漏らして見入った。船上プールは歓声を上げて楽しむ親子らでにぎわった。
出航に際しては、栗田順公会長が「100年の道のりを歩んでこられたのは皆さんのおかげ。これからも縁と絆を大切に、地域経済の発展へ職員一丸となってまい進する」と感謝を伝えた。
(宮本寛)